

皆川 りうこ ニュースレター/2010 新春号

発行：皆川りうこの会“Let's”

〒185-0014 国分寺市東恋ヶ窪 6-7-31

Tel/Fax 042-324-4442 E-mail riuko080@ybb.ne.jp

新たな年がスタートしました！

昨年6月の補欠選挙以降、皆川りうこは、2年ぶりとなった9月、12月の議会では、選挙で掲げた政策(税金の使途、行政の透明化、子どもの虐待、自殺問題など心の問題)の実現に向け取り組んできました。

市政の実態といえば、政策の意思決定過程が不透明な行政運営が露呈し、市の最高規範である自治基本条例の施行にも拘らず条例とかけ離れているのです。まさに、行政の劣化であり迷走といわざるを得ません。

更なる行政内部の改革、改善、チェック機能が求められています。

迷走する市政!?

その1 今議会では、提案された何本かの議案について、委員会での指摘に対して市としての明確な考え方が示されず、議案の撤回・再提案と異常事態となった。もとまち地域センターの管理を指定管理者変更する議案、行政内部での議論や検討が不十分のまま提案したために、結果的に休日について整合性がない等につきまの合わない事態が明らかになった。

政治倫理条例の改正議案、市にとって都合良く、緩和される内容となっていることが判明し、賛成者なく否決された。

その2 九月議会において、国分寺駅北口再開発事業の延伸が発表された。六月の市長選挙前には、事業計画決定を市報に公表し、公約にも掲げたが、選挙後は延伸の事態だ。前回、市長責任の問いに対して、今議会では、自身の報酬を三割カットした。

皆川「万が一さらなる延伸となった場合の市長責任は？」市長「そのような状況になったときに判断する」市長の責任と覚悟が伝わらない答弁だった。